

令和5年度 修了式 校長の話

みなさん、おはようございます。令和5年度の1年間の学校生活が今日で終了します。目を閉じて1年間の振り返ってみてください。どんな場面が思い出されますか？①入学式②部活動③委員会活動④体育祭⑤合唱祭⑥農村体験移動教室⑦職場体験⑧校外学習⑨卒業式、どれもコロナ前、または新たな取り組みとして実施することができ、一人一人の心に刻まれ、一人一人の成長につながる大切な活動だったと思います。

さて、1年生。4月からみなさんは先輩になります。先輩として後輩を育てる意識をもってください。人を育てる極意は「やって見せ、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」です。

2年生。4月からみなさんは最上級生です。下級生から尊敬される先輩であってください。君たちの行動を、その背中を後輩はいつも見ています。頑張っている姿を見せてください。

それでは最後に春休みを向かえるにあたり、3点お話しをします。

1点目、困ったことや悩んでいることがあったらいつでも相談してほしいということです。休み中でも先生方は親身になってみなさんの相談にのってくれます。一人で抱え込まずに相談をしてください。今日渡される通知表の所見欄を見てください。先生はみなさん一人一人を理解し、しっかりとみなさんを支えてくれています。

2点目、休み中も真中生であることを自覚し、真中生としての誇りをもって生活をしてください。みなさんは自分たちが想像する以上に地域の人たちに見守られています。地域の人

私たちはみなさんの事を「地域の宝、うちの地域の真中生」として見えています。私生活においても流石真中生！と言われるような行動をしてください。地域の人たちも誇らしく思える真中生であってください。

3点目、交通事故に気をつけること。友だち同士で行動していると楽しさのあまり注意力が散漫になります。自転車に乗っている時も徒歩で行動する時も、慌てず、時間に余裕をもって、周囲に目と気を配りながら行動し、交通ルールをしっかり守ること。命とは自分自身で絶っていいものでも、誰かに奪われていいものでもない。命はその最後までを全うするものなんです。

さあ、4月8日、新たな気も持ち、希望をもって、元気な顔を見せてくれると信じています。